



令和3年度のごみ排出量などをお知らせします

廃棄物対策課 ☎ 382-7609 📠 382-2214 ✉ haikibutsutaisaku@city.suzuka.lg.jp

マスコットキャラクター「クリン」
鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

環境への負荷が少ない資源循環型社会をつくるため、本市では皆さんにごみの減量と資源化の推進をお願いしています。今回は、令和3年度のごみ排出量と資源化率についてお知らせします。

令和3年度のごみ排出量と資源化率

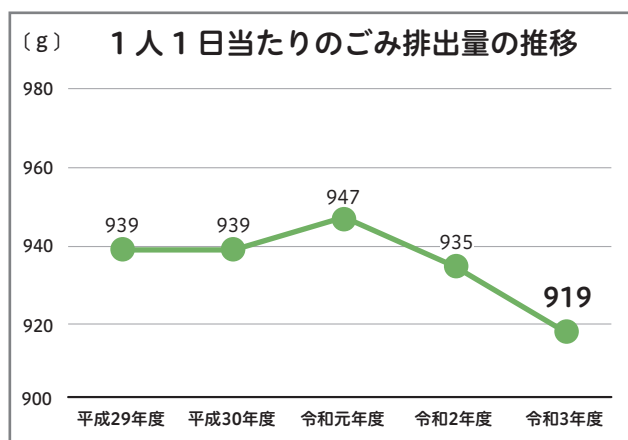
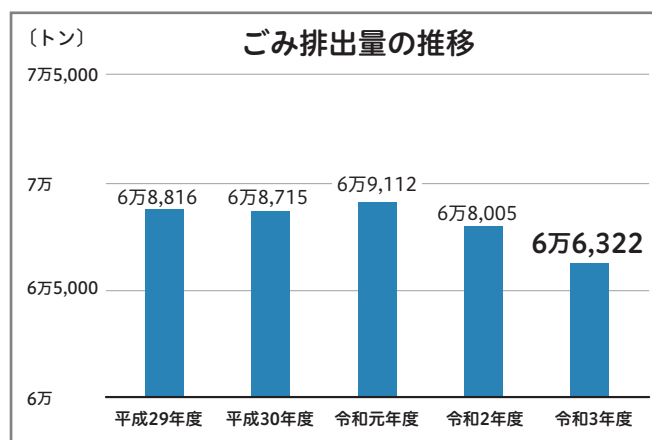
令和3年度のごみ排出量は、約6万6,322トンでした。市民1人あたりでは、1日約919グラムのごみを出していることとなります。

また、令和3年度の資源化率は約23.3%でした。

資源化率って？



資源化率とは、ごみとして出されたものが資源として再利用された割合です。



ごみの減量・資源化のためにできること

生ごみは水気を切ってから出しましょう

生ごみのうち約80%は水分です。十分水気を切ることで、軽くなり、臭いも減少します。



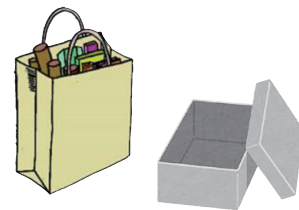
食材を無駄なく調理しましょう

あらかじめ献立を決めてから買物に行くなど、必要な量の食品を購入し、調理しましょう。



雑がみは資源ごみとして分別しましょう

お菓子の空き箱などの雑がみも資源になります。集積所に出す際は、資源ごみA「雑誌・雑がみ」として出してください。



「混ぜればごみ、分ければ資源」です。
ごみの減量と資源化をさらに進めるために、引き続きご協力をお願いします。